

報道関係者各位

一般社団法人まちづくり ののあおやま

構成員 市街地開発株式会社  
東京建物株式会社  
三井不動産株式会社  
独立行政法人都市再生機構  
青山共創株式会社

## 北青山三丁目地区まちづくりプロジェクト 一般社団法人まちづくり ののあおやま設立のお知らせ

- 街区名称を「ののあおやま」に決定 -



▲ 民活事業建物外観イメージ

市街地開発株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中井暉典）、東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：野村均／以下、東京建物）、三井不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：菰田正信／以下、三井不動産）、独立行政法人都市再生機構（本社：神奈川県横浜市、理事長：中島正弘／以下、UR）、青山共創株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：佐林繁／以下、青山共創）の5社は、今般、「北青山三丁目地区まちづくりプロジェクト／以下、本プロジェクト」において、2020年4月1日に、まちづくりを実施する団体として、「一般社団法人まちづくり ののあおやま」を設立いたしました。

また、本社団法人の活動対象範囲について、街区名

称を「ののあおやま」と決定し、今後、活動対象範囲を中心にまちづくり活動を推進してまいります。本プロジェクトは、老朽化した都営住宅団地である青山北町アパートを東京都が高層・集約化して建替えると共に、これにより創出した用地を生かして民間開発を段階的に誘導しながら、青山通り周辺エリアの拠点となる複合市街地を形成するものです。なお、本プロジェクト内に建設中の「北青山三丁目地区まちづくりプロジェクト民活事業／以下、民活事業」は、所有地を約70年間の定期借地によって借り受け、賃貸住宅やサービス付き高齢者向け住宅、店舗等を整備すると共に、青山本来の豊かな自然を再生する約3,500㎡の森（緑地空間）を創出するものであり、2020年5月の竣工を予定しています。



ののあおやま

# 1. 「一般社団法人まちづくり ののあおやま」の設立とまちづくりの推進

2020年4月1日に、民活事業の事業者である東京建物、三井不動産、青山共創およびこれまで青山まちづくり協議会等の活動を通じて地域のまちづくりを推進してきた市街地開発、URの5社が連携し、「一般社団法人まちづくり ののあおやま/以下、本社団法人」を設立します。

本社団法人は、ののあおやまを中心とした青山エリアでエリアマネジメント活動を積極的に推進する役割を担い、周辺のまちづくり組織や地域住民の方々と連携しながら、青山の「気品の継承」と「文化の発展」を目指した活動を行います。

## 一般社団法人まちづくり ののあおやまの概要

名称：一般社団法人まちづくり ののあおやま

所在地：東京都港区 ※ののあおやま民活事業竣工後現地に移転予定

構成員：市街地開発株式会社

東京建物株式会社

三井不動産株式会社

独立行政法人都市再生機構

青山共創株式会社

事業内容：(1) 街区内の維持管理事業

(2) ののあおやまを中心としたエリアのエリアマネジメント活動

(3) その他、前各号に掲げるものに附帯する又は関連する一切の事業

## ののあおやまにて行う主なまちづくり活動イメージ

街区内に創出される約 3,500 m<sup>2</sup>の緑地空間（森）やビオトープ等の豊かな自然環境を活用した、各種まちづくり活動・イベント等の実施

- ・森における体験型環境学習イベントの実施
- ・音楽や映画・アート等を通じた文化イベントの実施
- ・住まう方のコミュニティ支援や賑わい創出に向けたイベントの実施
- ・四季の変化に応じた潤い、安らぎを感じられるような緑地、植樹の管理

### エリアマネジメントの活動場所



緑地空間（森）から垣間見える民活事業の建物 ▲



ビオトープ沿いの枕木の小道 ▲

## 2. 「ののあおやま」の名称とシンボルマーク

### 名称に込めた思い

「のの」とは、日本で古くから使われていることばで、日・月・神・仏など、すべて尊ぶべきものを指します。

本プロジェクトが、自然の尊さに包まれ、その有難さを改めて感じさせる地になることや、その感性に共感した人々が集い、新たな魅力が生まれていく地になること、多くの人々に「のの」と呼んでもらえる街に育つことを願い、本街区名称としました。

### シンボルマークについて

街区名称である「のの」の文字形状を活かし、ひらがな独特の曲線形状をデザインに内包した、日本語らしい柔らかな表現となるロゴといたしました。

また、次世代の循環型社会やエコシステムなど動的な活動が連鎖し環状に広がる様をイメージしています。

ののあおやま

街区名称 ▲



シンボルマーク ▲

## 3. 本団法人の活動対象範囲および街区名称対象範囲

本団法人の活動対象範囲および街区名称対象範囲は、当面は、下図に示すとおりですが、周辺の開発動向等を踏まえ、将来的に組織の拡大・連携を図ることとしております。



## 4. 「ののあおやま」を構成する施設名称



階数	名称	用途	戸数	事業主体
5～25階	クラス青山	賃貸住宅	229	三井不動産レジデンシャル株式会社 東京建物株式会社
2～4階	ツクイ・ののあおやま	特定施設入居者生活介護 サービス付高齢者向け住宅	49	東京建物シニアライフサポート株式会社 ※賃借人：株式会社ツクイ
1～2階	ののあおやま ショップ&レストラン	店舗・ 地域交流施設	未定	東京建物株式会社 三井不動産株式会社
1～2階	未定	認可保育所	-	東京建物キッズ株式会社

### （参考）民活事業：計画概要

計画地：東京都港区北青山三丁目 227 番 4

用途：1～2階 店舗・認可保育所・地域交流施設

2～4階 特定施設入居者生活介護サービス付  
高齢者向け住宅（49戸）

5～25階 賃貸住宅（229戸）

敷地面積：7,895.01 m<sup>2</sup>

容積率：約 316.7%

延床面積：約 34,800 m<sup>2</sup>

構造：鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造

規模：地上 25 階 地下 1 階

建物高さ：約 90m

設計：鹿島建設株式会社一級建築士事務所

施工：鹿島建設株式会社

外装デザイン監修：隈研吾建築都市設計事務所

ランドスケープ  
デザイン監修：株式会社ランドスケープ・プラス

樹種選定  
アドバイザー：東京農業大学客員教授 濱野周泰

着工：2018年3月1日

竣工：2020年5月28日（予定）

※ 計画概要は今後変更となる可能性があります。

※ 民活事業の事業主体は、東京建物、三井不動産、三井不動産レジデンシャル株式会社、鹿島建設株式会社等の共同出資により本施設の整備のために設立された「青山共創株式会社」となります。